

1. Exporter's Name, Address and Country: 輸出者の名称、住所及び国名	Certification No.	Number of page /	
2. Importer's Name, Address and Country: 輸入者の名称、住所及び国名	COMPREHENSIVE ECONOMIC PARTNERSHIP AGREEMENT BETWEEN THE REPUBLIC OF INDIA AND JAPAN		
3. Transport details (means and route)(as far as known) 積出港、積替港、荷卸港、船名又はフライト番号を分かれる範囲で記入。 遡及発給の場合、船積日を記載	CERTIFICATE OF ORIGIN Issued in _____		
4. Item number (as necessary); Marks and numbers; Number and kind of packages; Description of good(s); HS tariff classification number 产品毎の（必要に応じ）品番、記号・番号、包装個数・種類、产品名及びHS番号（2007年版） <ul style="list-style-type: none"> 产品毎にHS 6桁レベルでのHS関税分類番号を記載しなければならない。 产品名の記載は、インボイス記載の品名と（可能であれば）HS上の品名と実質的に一致させる。 	5. Preference criterion 特恵基準 "A"又は"B"のいずれか1つを必ず記載。 規定の適用がある場合、累積には「ACU」、僅少の非原産材料には「DMI」、代替性のある产品及び材料には「FGM」を記載。	6. Quantity 重量又はその他の数量 例えば、グロス重量又はネット重量	7. Invoice number(s) and date(s) インボイスの番号及び日付 原則として日本への輸入に用いられるインボイス（第三国インボイスを含む。）の番号及び日付。 ただし、第三国インボイスの番号が不明の場合には、輸出国で発行されるインボイスの番号・日付。

8. Remarks:

- 遡及発給される場合には、発給当局は「ISSUED RETROACTIVELY」のボックスにチェック(✓)を付し、第3欄に船積日を記入。
- 紛失等の理由により「再発給」される場合には、新規の番号を付した新規の原产地証明書が発給され、第8欄に「CERTIFIED TRUE COPY」及び当初の原产地証明書の発給日と証明番号を記入。この場合、当初の原产地証明書は無効となる。「再発給」された新規の原产地証明書の有効期間は、当初の原产地証明書の発給日から1年間。
- 原产地証明書の発給を受けた輸出者とは異なる第三国に所在する者がインボイスを発行する場合
⇒ 第三国発行インボイス番号が判明している場合
「Third country Invoicing」のボックスにチェック(✓)を付し、第8欄に当該インボイスを発行する者の名称及び住所を記入。
⇒ 第三国発行インボイス番号が不明の場合
「Third country Invoicing」のボックスにチェック(✓)を付し、第8欄に当該インボイスを発行する者の名称及び住所を記入。この場合、輸入者は税関に対し、当該輸入貨物に係る取引関係が判明するような資料を提出。

 Third Country Invoicing ISSUED RETROACTIVELY

9. Declaration by the exporter: I, the undersigned, declare that: <ul style="list-style-type: none"> the above details and statement are true and accurate. the good(s) described above meet the condition(s) required for the issuance of this certificate; the country of origin of the good(s) described above is _____ Place and Date: _____	10. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct.
Signature: _____	Competent government authority on Designation office: 輸出締約国の権限のある当局又は指定団体による記入。 <ul style="list-style-type: none"> 日付（原則として船積日を含めその日から3日以内⇒それより後の発給を遡及発給として扱う。） 押印（手押し又は印影の形状の印字） 署名（自署又は署名の形状の印字）
Name (printed): _____	Stamp
Company: _____	Place and Date: _____
	Signature: _____
	ゴム印は不可